

株主の皆様へ

## 第78期 中間報告書

(平成24年3月21日～平成24年9月20日)



## CONTENTS

---

■ 株主の皆様へ .....	2
■ 事業の概況 .....	3
■ 業績推移（連結）・セグメントの業績…	4
■ 財務諸表（連結）.....	6
■ トピックス .....	8
■ 会社概況 .....	9



### 表紙写真……オイルランプ

日本を代表する伝統工芸ガラス「津軽びいどろ」は、暖かみのある手作りガラスと津軽の自然が生んだ鮮やかな色合いが特徴です。そしてオイルランプが持つきらめきとほのかな揺らぎは、津軽びいどろの清冽な透明感をより一層引き立てます。「津軽びいどろ」と「オイルランプ」のコラボレーションは、和のインテリアとして、津軽の情景を連想させてくれます。

### 左記の写真……aderia courbe palette (アテリア クループ パレット) 「美味しく 楽しく 彩るガラス」

カラフルなガラスはまるで絵具のようにテーブルを彩ります。手作りならではの厚みは、ガラスの色を際立たせ、更に日常で気軽にお使いいただける安心感を兼ね備えています。



代表取締役会長

石塚 芳三

代表取締役社長

山中 昭廣

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第78期中間報告書をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し、心からお礼申し上げます。

当社グループの第78期第2四半期（平成24年3月21日から平成24年9月20日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

## ■社是・経営理念

### ■社是

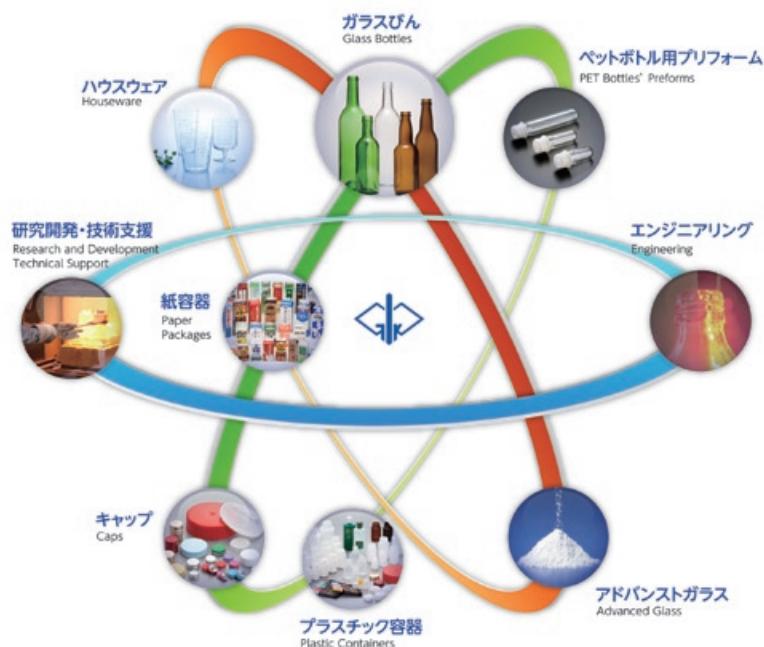
「誠実・努力・創造」

### ■経営理念

- (1) “信用第一” に心がけ、社内外の信頼を得る。
- (2) “企業は人なり” の理念で、人材の育成に努める。
- (3) “最高の品質” を求め、絶えず新技術を開発する。
- (4) “革新と創造” に満ちた永続的發展を続け、社会に貢献する。

# ガラスを究め、ガラスを超える

「ガラスを究め、ガラスを超える」を経営ビジョンとして、  
更なる新製品、新技術の開発に挑戦し、お客様にご満足を提供してまいります。



## ■事業の概況

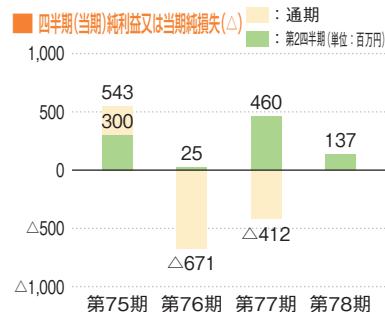
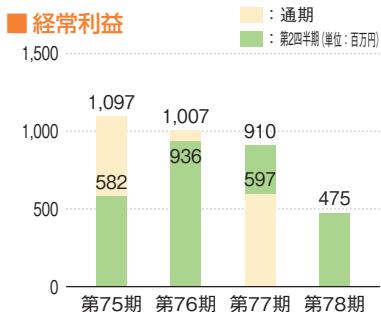
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の長期化や原発問題に起因した電力供給不足に加え、領土問題に端を発する政治・経済への影響など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループは、5年～10年先を見据え、自ら変革し続け、グループ力を結集して『経営基盤を強化する』をコンセプトに、当期を最終年度とする「石塚硝子グループ中期経営計画」(ISHIZUKAイノベーション78)の達成に向けて取り組んでまいりました。

売上高につきましては、PETプリフォームの売上が大幅に増加したものの、昨年の震災の影響で一時的に増加したびん・紙容器需要が元に戻り、グループ全体の売上高は29,756百万円（前年同四半期比2.6%減）となりました。また、利益につきましては、生産・販売減に加え、LNG・電力価格を始めとする諸資材価格の高騰などにより、営業利益は768百万円（前年同四半期比19.5%減）、経常利益は為替差損等も加わり475百万円（前年同四半期比47.8%減）、四半期純利益は137百万円（前年同四半期比70.2%減）となりました。

# 業績推移（連結）・セグメントの業績

## ■業績推移（連結）



## ■セグメントの業績

### ガラスびん関連事業

ガラスびんは、東北の酒造メーカーへの清酒びんの売上が伸長した反面、ビールびん等の出荷は落ち込み、売上高は9,206百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。



清酒



スチームドーム

### ハウスウェア関連事業

ハウスウェアは、企業向け景品受注は前期並みの水準を維持し、中国子会社の販売も寄与したものの、円高などにより輸出が伸び悩み、売上高は5,052百万円（前年同四半期比0.8%増）に留まりました。

## 紙容器関連事業

紙容器は、震災の影響により前年同期は売上高が大幅に増加したことの反動から、売上高は4,277百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。



各種紙容器



プリフォーム

## プラスチック容器関連事業

プラスチック容器は、プリフォーム生産設備の増強が完了し、新規売上先への出荷も大幅に伸長したことなどから、売上高は9,610百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。

## その他

アドバンストガラスは、北米向けの抗菌剤の出荷が減少したことに加え、各種容器検査機の受注も減少し、売上高は1,609百万円（前年同四半期比19.8%減）となりました。



抗菌剤

# 財務諸表（連結）

## ■四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当第2四半期 平成24年9月20日	前期末 平成24年3月20日	科目	当第2四半期 平成24年9月20日	前期末 平成24年3月20日
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	29,043	27,395	流動負債	26,457	25,861
現金及び預金	2,497	2,588	支払手形及び買掛金	6,322	5,507
受取手形及び売掛金	11,013	10,055	短期借入金	12,456	11,870
有価証券	100	100	1年内償還予定の社債	2,628	1,872
商品及び製品	9,730	8,669	未払法人税等	95	315
仕掛品	234	240	賞与引当金	633	639
原材料及び貯蔵品	3,866	3,944	その他	4,320	5,655
その他	1,609	1,806	固定負債	25,635	24,467
貸倒引当金	△ 8	△ 10	社債	7,435	8,637
固定資産	41,494	41,387	長期借入金	8,354	6,202
有形固定資産	34,921	34,817	退職給付引当金	3,922	3,957
建物及び構築物（純額）	8,461	8,598	役員退職慰労引当金	24	23
機械装置及び運搬具（純額）	9,217	9,172	汚染負荷量引当金	547	567
土地	13,331	13,331	負ののれん	—	7
その他（純額）	3,910	3,714	その他	5,352	5,072
無形固定資産	35	37	負債合計	52,092	50,328
投資その他の資産	6,537	6,532	<b>純資産の部</b>		
投資有価証券	4,946	5,022	株主資本	10,734	10,737
その他	1,652	1,572	資本金	5,911	5,911
貸倒引当金	△ 61	△ 62	資本剰余金	4,149	4,149
繰延資産	150	166	利益剰余金	942	945
資産合計	70,688	68,948	自己株式	△ 268	△ 268
			その他の包括利益累計額	5,563	5,642
			その他有価証券評価差額金	783	919
			繰延ヘッジ損益	△ 64	△ 13
			土地再評価差額金	4,919	4,919
			為替換算調整勘定	△ 74	△ 182
			少数株主持分	2,297	2,240
			純資産合計	18,595	18,620
			負債純資産合計	70,688	68,948

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

## 財務諸表（連結）

### ■四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期 平成24年3月21日から 平成24年9月20日まで	前第2四半期 平成23年3月21日から 平成23年9月20日まで
売 上 高	29,756	30,564
売 上 原 価	24,514	24,962
売 上 総 利 益	5,241	5,601
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,473	4,646
営 業 利 益	768	954
営 業 外 収 益	180	324
営 業 外 費 用	473	369
経 常 利 益	475	910
特 別 利 益	—	10
特 別 損 失	32	59
税金等調整前四半期純利益	443	861
法人税、住民税及び事業税	81	157
法 人 税 等 調 整 額	171	191
少数株主損益調整前四半期純利益	190	511
少 数 株 主 利 益	52	50
四 半 期 純 利 益	137	460

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

### ■四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期 平成24年3月21日から 平成24年9月20日まで	前第2四半期 平成23年3月21日から 平成23年9月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	820	2,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,756	△ 2,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,852	△ 23
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 6	△ 2
現金及び現金同等物の増減額	△ 91	223
現金及び現金同等物期首残高	1,688	963
現金及び現金同等物四半期末残高	1,597	1,187

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

### ■新製品情報

#### Good new bin

グーニュービン

何を入れる？ 何に使う？

昔からある牛乳瓶が少しだけ姿を変えて、新しい容器として誕生しました。キャップはビニールではなくシリコン製で適度な密封性もあり、ジャムの小分け、ジュースの詰め替え、調味料入れにピッタリです。キャップカラーも白・青・赤・オレンジ・茶の5種類、容量は90ml、120ml、200ml、900mlの4種類、計20種類のバリエーションでお部屋の様々なシーンで活躍できます。何を入れても何に使っても自由な Good new bin（グーニュービン）はあなたの生活を少しだけ楽しくしてくれます。



#### stack canister

スタックキャニスター

収納スペースを有効利用！

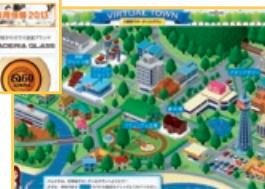
S、M、Lの口径を統一することで、積み重ねたり並べたりした時、無駄なスペースができにくく、収納スペースを有効に活用できる容器です。S・Mサイズを重ねた高さと同サイズのLサイズの高さがほぼ同じなので違うサイズ同士でもスッキリ収まります。＜ベリー＞＜クリーム＞＜チョコ＞のスイーツを連想させる大人の可愛らしさがあるカラー展開は、落ち着いた雰囲気でありながらキッチンを明るくするやさしい色合いです。（2012年度グッドデザイン賞 受賞商品）



当社ホームページ上にて、工場・ショールームのバーチャル見学ページを作成し、皆様楽しんでいただけるよう工夫しています。

当社製品のカタログも掲載しています。是非ご覧下さい。

URL : <http://www.ishizuka.co.jp/>



# 会社概況 (平成24年9月20日現在)

## ■会社の概要

商号	石塚硝子株式会社
本社所在地	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地 TEL：0587-37-2111 (代表)
設立	昭和16年4月16日
株式市場	東証、名証1部
従業員数	885名
資本金	59億1千万円
事業内容	ガラスびん・ガラス食器・紙容器・プラスチック容器・セラミックス製品の製造販売及びそれらの加工品の製造販売。機器、プラント販売並びにガラスびん・ガラス食器の製造加工技術指導。

## ■役員

代表取締役会長	石塚 芳三
代表取締役社長	山中 昭廣
取締役副社長	石塚 久継 (営業部門・管理部門管掌)
取締役兼執行役員	大橋 茂夫 (技術本部長兼アドバンストガラスカンパニー社長)
取締役兼執行役員	加藤 明 (管理本部長兼内部統制担当)
執行役員	下野 富二雄 (久金属工業株式会社社長)
執行役員	杉浦 一男 (パーパーパッケージジカンパニー社長)
執行役員	杉浦 修 (技術本部研究開発センター所長兼新事業開発室長)
執行役員	毛利 賢司 (ガラスびんカンパニー社長)
執行役員	芳賀 宜文 (ハウスウェアカンパニー営業本部長)
執行役員	中西 登志夫 (ガラスびんカンパニー営業本部長)
執行役員	辻本 正人 (ガラスびんカンパニー生産本部長兼姫路工場長)
執行役員	町野 晃透 (ハウスウェアカンパニー社長)
執行役員	北山 隆弘 (管理本部財務部長)
執行役員	森 隆 (日本バリソン株式会社社長)
執行役員	畔柳 博史 (経営企画部長)
執行役員	田村 亮一 (パーパーパッケージジカンパニー営業部長)
常勤監査役	杉 一彦
監査役	佐治 良三
監査役	前川 三喜男
監査役	後藤 武夫

(注) 監査役佐治良三、前川三喜男及び後藤武夫の3氏は社外監査役であります。

## ■事業所

本社・岩倉工場	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
東京支店	〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目1番5号 石塚ビル内
大阪支店	<ガラスびんカンパニー> 〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目3番34号 新大阪DOIビル <ハウスウェアカンパニー> 〒551-0031 大阪市大正区泉尾五丁目13番11号
名古屋支店	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
九州支店	〒812-0853 福岡市博多区東平尾一丁目17番12号
東京工場	〒306-0432 茨城県猿島郡境町大字下小橋880番地
姫路工場	〒672-8079 兵庫県姫路市飾磨区今在家1351番1
福崎工場	〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治498番地
町屋テクニカルセンター	〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目4番3号

## ■石塚硝子グループ

### 【製造会社】

日本バリソン株式会社	石塚玻璃 (香港) 有限公司
PETボトル用 プリフォームの製造・販売 本社・東京工場：茨城県猿島郡境町 岩倉工場：愛知県岩倉市	ガラス食器加工・販売 本社：香港 深圳工場：中国広東省深圳市

### ウイストン株式会社

プラスチック製容器、  
及び中栓類等の製造・販売  
愛知県海部郡蟹江町

### 久金属工業株式会社

各種金属キャップの製造・販売  
本社・本社工場：大阪市西成区  
滋賀工場：滋賀県甲賀市

### 北洋硝子株式会社

ガラス食器製造  
青森県青森市

### 株式会社高田製作所

ガラス成形機及び少人化機械  
の設計・製作  
愛知県岩倉市

### 亞德利玻璃 (珠海) 有限公司

ガラス食器製造  
中国広東省珠海市

### 【販売会社他】

#### アデリア株式会社

ガラス食器販売  
東京都中央区

#### 石塚物流サービス株式会社

ガラス製品、プラスチック製品の  
検査・包装作業  
愛知県岩倉市

#### 石硝運輸株式会社

貨物運送取扱  
愛知県岩倉市

## ■株式の状況

発行可能株式総数	140,000,000株
発行済株式の総数	36,295,543株
単元株式数	1,000株
株主数	4,166名

## 大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	2,195	6.24
株式会社みずほ銀行	1,737	4.94
第一生命保険株式会社	1,500	4.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,318	3.75
旭硝子株式会社	1,210	3.44
株式会社損害保険ジャパン	1,105	3.14
愛知時計電機株式会社	962	2.73
石塚芳三	936	2.66
株式会社三井住友銀行	870	2.47
御幸ホールディングス株式会社	700	1.99

(注) 当社は、自己株式1,163千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■株主メモ

事業年度	毎年3月21日～翌年3月20日
剰余金の配当基準日	3月20日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.ishizuka.co.jp">http://www.ishizuka.co.jp</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
	未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。	
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。



# 石塚硝子株式会社

ISHIZUKA GLASS Co.,Ltd.

## 株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 5204

いいかぶ

検索



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



### 森の町内会

間伐に寄与する紙  
[www.mori-cho.org](http://www.mori-cho.org)

この印刷物に使用している用紙は、  
森を元気にするための間伐と間伐  
材の有効活用に役立ちます。